**宛 先**：特定非営利活動法人　**医薬品・食品品質保証支援センター**（略称：**ＮＰＯ－ＱＡ センター**）

 住 所 〒540-0026　大阪市中央区内本町一丁目4番12号　3階

電 話：06-6910-1455 Ｅメール：npo-qa@galaxy.ocn.ne.jp

FAX：06-6910-1456 ホームページ：http://www.npo-qa.jp/

**個人会員　入会申込書**

**西暦　　　　年　　　月　　日現在**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **自宅住所** | **〒** | | | |
| **ふりがな**  **氏　名** |  | | **ＴＥＬ：** | |
| **ＦＡＸ：** | |
| **Ｅmail：** | |
| **勤務先住所** | **〒** | | | |
| **ふりがな**  **勤務先** |  | | **ＴＥＬ：** | |
| **ＦＡＸ：** | |
| **Ｅmail：** | |
| **生年月日** | **西暦　　　　　　　年　　　　月　　　　日生** | | | |
| **最終学歴** | **西暦　　　　　　　年卒** | **学校名** | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **西暦** | **月** | **職歴** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **西暦** | **月** | **免許・資格（例：薬剤師等）** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| **今までに各種団体などで活動されていたことがあればご記入ください。　また、資料の翻訳や通訳の出来る外国語があればご記入ください。書ききれない場合は引き続き次頁にご記入ください。** |
|  |
|  |
|  |
|  |

**当入会申込書**を上記宛先に**郵送**、**ＦＡＸ**または**E-mail**に添付してお送りください。

**NPO-QA センター での個人会員の活動と 待遇について**

NPO-QA センターでは、事業活動に際して、個人会員の活動と待遇を下記のとおり定めていますので、ご入会頂き ご協力して頂きますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 医薬品等企業からの依頼により、 GMP／GQP／GVP管理や製造・試験技術のレベル・アップのための指導を、個人会員の専門知識や経験を活かして 標準的な対価で行います。

これらの指導内容が多岐にわたり、且つ 定期的、継続的に行う必要がある場合には、専門性に応じて複数の会員による協働体制で実施します。

2. 医薬品等企業からの依頼により、職員の能力アップのために、現場に出張して薬事・GMP／GQP／GVP関係の集合教育を標準的な対価で行います。

3. 事前相談日を、原則として、毎月1回午後に開き、薬事関連事項やGMP／GQP／GVP関係事項について、医薬品企業等1社1時間として行い、対応して頂いた個人会員には日当を支給します。この事前相談の内容により、この後、指導に移行します。

4. 当QA センターの創立セミナーの運営に参加し、例えば、司会、受付、場内整理等を分担して頂く場合には、創立セミナー記念刊行物や講演要旨集を無料受領の上、その分担の合間に無料聴講して頂きます。

　なお、当QA センター主催の各種講座を特別割引価格で受講できます。

5. 当QAセンターの事業活動のひとつである刊行物の著作・編集・監修などに参加の場合には、発刊の後 標準的な対価を支給します。

この刊行物が当QAセンターとして新規な場合（オリジナルで改訂版でない）であり、且つ 初刷を完売して増刷する場合には、その増刷数に応じて対価を支給します。

（注：当QAセンター編集刊行物は、ハイサム技研で取扱・販売します）

6. 当QAセンターでは、各種の委員会（薬事関連、情報技術、品質保証、作業標準、

GMP調査、東京会等）があり、原則として、月1回の情報交換を行っています。

また、最近の課題について 必要に応じて研鑽（勉強）会を開いています。

7. 年会費　1万円

　　以上